



姉妹都市協定締結

平成28年6月13日、リンツ市のルーガー市長を招き、旧青木家那須別邸にて協定書への調印式が行われました。これまでの交流をさらに発展させるべく今後の友好親善を誓い、ここから姉妹都市としての歴史がスタートしました。

交流の歩み

- history -



Profile

国際交流員
フロレンティーネ・ロンニガー
(愛称：フロリン)

これまでさまざまな交流を行ってきた本市とリンツ市。ここでは、その交流の様子と両市の絆を、本市の国際交流員・フロリンが紹介します。

オーストリア出身の32歳。平成28年8月から秘書課に在籍中。ドイツ語、英語、日本語を自在に操り、姉妹都市リンツ市との架け橋として、異文化理解のための講座や広報活動を行っている。甘いものが大好き。

東京オリ・パラでは、オーストリアの選手も応援してね!



東京2020オリ・パラ ホストタウン登録

平成29年に本市がオーストリアのホストタウンとして登録。市内で関東学生トライアスロン選手権大会を実施していることから、トライアスロン選手団の事前キャンプ地として誘致しています。今年8月にも、選手団が本市に滞在し、オリンピック大会へ向けてのトレーニングや市民との交流が行われました。



中学生海外交流事業

平成17年から本市の中学生をリンツ市へ派遣し、これまでに500人を超える子どもたちがリンツ市を訪れました。平成21年からはホームステイ受け入れも開始し、リンツ市の中学生約150人が本市の家庭に滞在しました。子どもたちにとっては、お互いの文化を理解し、年代とのコミュニケーションがとれるため、将来につながる貴重な体験になっています。



木版画展・木版画体験教室

平成29年には姉妹都市協定締結1周年を記念して、リンツ市在住の芸術家フェーリクス・ディーックマン氏を招き、那須野が原ハーモニホールで木版画展や木版画体験教室を開催しました。多数の来場者が押し寄せたこのイベントは、オーストリアの芸術を身近に感じられる貴重な機会となりました。

ニクラスさんは、お城に住んでいるすごい人!



ニクラス・サルム氏ら来訪

今年4月、中学生海外交流事業の立役者であるニクラス・サルム氏と、その母で青木周蔵のひ孫にあたるナタリー・サルム氏が本市を訪れ、旧青木家那須別邸や青木小学校などを巡りました。ナタリー氏にとっては今回が初めての本市訪問ということもあり、とても感慨深い様子でした。



リンツ・ジャパン・デイ2019

日本オーストリア友好150周年記念事業として、6月にリンツ市で行われたこのイベントに、那須塩原市が参加しました。設けたブースでは観光PRを行ったほか、来場者から本市に向けたメッセージをいただきました。このメッセージは10月6日に開催するオーストリア・フェスタで披露します。

※一部は今回の表紙でも紹介しています。